

日程 令和1年8月23日～26日（北海道）ニセコ・余市岳

(8/23) 羽田空港＝千歳空港＝ニセコ

(8/24) 五色温泉－ニセコアンヌプリ－五色温泉－イワオヌプリ分岐－ニトヌプリ－パノラマライン
登山口

撮影者 安田



001 ニセコアンヌプリ山頂
五色温泉で神仙沼チームと
別れて登ってきました。
霧雨で視界はありません。



002

ニセコアンヌプリから
下る途中で空がだんだん
明るくなってきました。



003 五色温泉にいったん戻ってから、
ニトヌプリ方面に向かう縦走路に入ります。
最初は長い階段です。



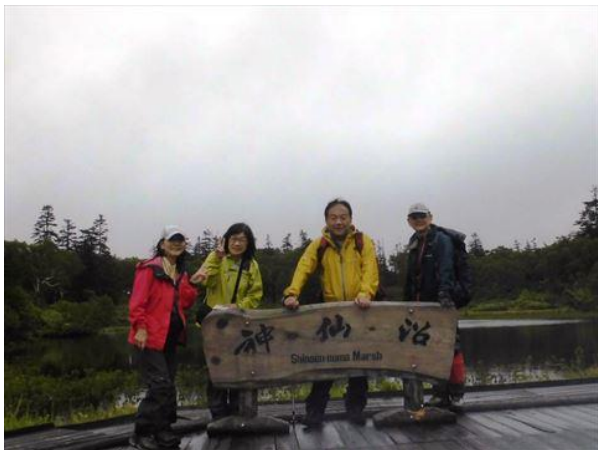
004 ニトヌプリへの登山道は
倒木・ぬかるみ・岩場が続きました。



005 ニトヌプリ山頂
神仙沼チームの待つパノラマライン登山口まで
あと30分です。



(8/24) 五色温泉＝神仙沼レストハウス－神仙沼－長沼－ビーナスの丘－チセヌプリ－パノラマライン
登山口－神仙沼レストハウス＝パノラマライン登山口 撮影者 加藤・金子



001 神仙沼

駐車場でしばらく様子見していたが、雨が小降りになったので、まずは神仙沼まで行ってみる。確かに神様や仙人が住んでいそうな沼だった。



002 長沼から見たチセヌプリ

神仙沼の後は長沼に。チセヌプリ右側の鞍部はビーナスの丘と呼ばれる。次の目標はビーナスさん。



003 チセヌプリ山頂

小雨の中、チセヌプリ山頂にはそこそこ快調に到達。恐怖の下山道が待っているとは知らずに集合写真。



004 下山道

写真で見るよりずっと急な濡れた岩場をこわごわ下山。岩場注意という地図の表記は伊達ではなかった。

(8/25) 白石ルーム＝キローゴンドラ頂上駅－余市岳－ゴンドラ頂上駅－キロー＝積丹

撮影者 高津



001 キローリゾートからゴンドラに乗り、登山口へ
熊の生息地域のため夏場は往復券のみ



002 笹の生い茂る荒れた登山道を進みます
山頂までの急な登りは川のように
水浸しになりながら、登ります



003 余市岳山頂



004 根元から折れていた表示板を起します
悪路を登ってきた皆の笑顔は格別です



005 ゴンドラ山頂駅へ無事下山



006 余市を經由して積丹へ



(8/26) 積丹=積丹岬=神威岬=小樽=千歳

撮影者 加藤・安田



001 神威岬

かつては女人禁制だったそうですが、今は観光地化され、外国人観光客も多く訪れています。

駐車場から坂を登り、ゲートをくぐって進みます。



002

岬の先端まで遊歩道が続いています。

周囲はほとんど 360 度の絶景です。

咲き残った夏の花も目を楽しませてくれました。



003 神威岬先端

この下の海に神威岩がそびえています。



004 神威岩

御神体だそうです。



005 小樽でお寿司

名残を惜しみながらお寿司を味わった後、小樽観光組と千歳空港に向かう帰京組に別れました。

